

特集

キーワードで読み解く
在宅・地域ケアの時代

団塊の世代が高齢者に仲間入りする2012年。「超高齢社会」「多死時代」がいよいよ本格化し、いまやこの言葉を目にしない日はないほどの社会問題となっています。しかし、「超高齢社会」「多死時代」と一口に言っても、それはいったいどんな時代なのか？ 在宅ケアの現場にはどんな問題が起こるのか？ 時代のキーワードを読み解きます。

超高齢社会・多死時代とは？●秋山弘子

キーワード①

「団塊の世代」●天田城介

キーワード②

「息子介護」「変わる家族とジェンダー」●春日キスヨ

キーワード③

「おひとりさま」「無縁社会」●上野千鶴子

キーワード④

「介護うつ」「認知症介護殺人」●湯原悦子

キーワード⑤

「貧困」「在宅餓死」「いきなり3次救急」

●大松健太郎

キーワード⑥

「地域性」「文化性」「宗教性」●岡部健

マグネットステーション

訪問看護ステーションあした●鎌野倫加

編集後記

いよいよ訪問看護と介護の時代が来た。と、新春対談をまとめながら感慨が湧き上がってきました。読者のみなさんのこれまでの地道な実践の意義を確信し、また今後ますますの活躍に期待する内容です。人々は安上りに死ぬために自宅や地域に戻るわけじゃない。新時代の価値基準は「その人にとって」何が大事か」だとも指摘されました。でもそれって、家族でも一生を連れ添ってなお知り得ないのも稀ではないこと。誰かのそれに触れたり、まして共有できることは、とてもかけがえのないことに思えます。そこに近づき得る「長い時間」「濃い時間」をもてる状況が整っていくことを祈りつつ、『訪問看護と介護』は2012年も在宅・地域ケアを応援します。…杉本

人間どうしがお互いに幸せに生きるためのしくみが、時に人を縛ります。それでも、何らかの不便を甘受することで得られる利得がどれだけあるか——。そうした勘定抜きでは生き難いのは、時代を超えた世の常かもしれません。ナイチンゲールが「病院は、あくまで文明が発達する途中段階にあるものにすぎない。現在、病院は貧者が看護を受けられる唯一の場所であるが、究極の目的は、すべての病人を家庭で看護すること」と唱えたのは1876年でした。人が自ら選んだ場所で生きて、死にたいと願う気持ちも、時代を超えて続くでしょう。システムや共同体は、人間のためにあるもので、それ自体は常に更新されてゆけばよい。◎全国で日々歩まれる皆さんの足取りやその手触りを、今年も追ってゆきます。…青木

訪問看護と介護 第17巻 第1号（通巻187号）2012年1月15日発行（毎月1回15日発行）

発行：株式会社医学書院 代表者：金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2011, Printed in Japan

1部定価：1,365円（本体1,300円＋税5%） 年ぎめ予約購読料（税込、送料弊社負担、年間12冊）：13,200円（冊子のみ）／16,200円（冊子＋電子版/個人）／18,200円（冊子＋電子版/共有）／13,200円（電子版/個人）／15,200円（電子版/共有）

販売部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：杉本・青木・伊藤

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter <http://www.twitter.com/houmonkango>医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン「かんかん!」 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。

大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】《社》出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, E-mail info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。